



報道関係各位

2022年1月19日

株式会社テンダ
証券コード：4198 東証JASDAQ

**【新技術開発で特許出願】テンダが革新的な技術を用いた
『センター共通利用型クラウドRPAソリューション』を開発し、
株式会社プロトコーポレーションへ提供開始。
～多様化するサービス業のエコシステム構想を強化～**

ソフトウェアソリューションを提供する株式会社テンダ(本社／東京都豊島区、代表取締役社長／中村 繁貴、以下「テンダ」)は、革新的な技術を用いた『センター共通利用型クラウドRPA(Robotic Process Automation)ソリューション』(特許出願中)を開発いたしました。

本ソリューションは、様々な業界、業種への適用が可能で、第1弾として、2022年1月19日より、自動車関連の情報サービスを提供している株式会社プロトコーポレーション(本社／名古屋市中区、代表取締役社長／神谷 健司、以下「プロトコーポレーション社」)の自動車販売ディーラー向け営業支援ツール『DataLine SalesGuide(データラインセールスガイド)』に導入開始したことを発表いたします。

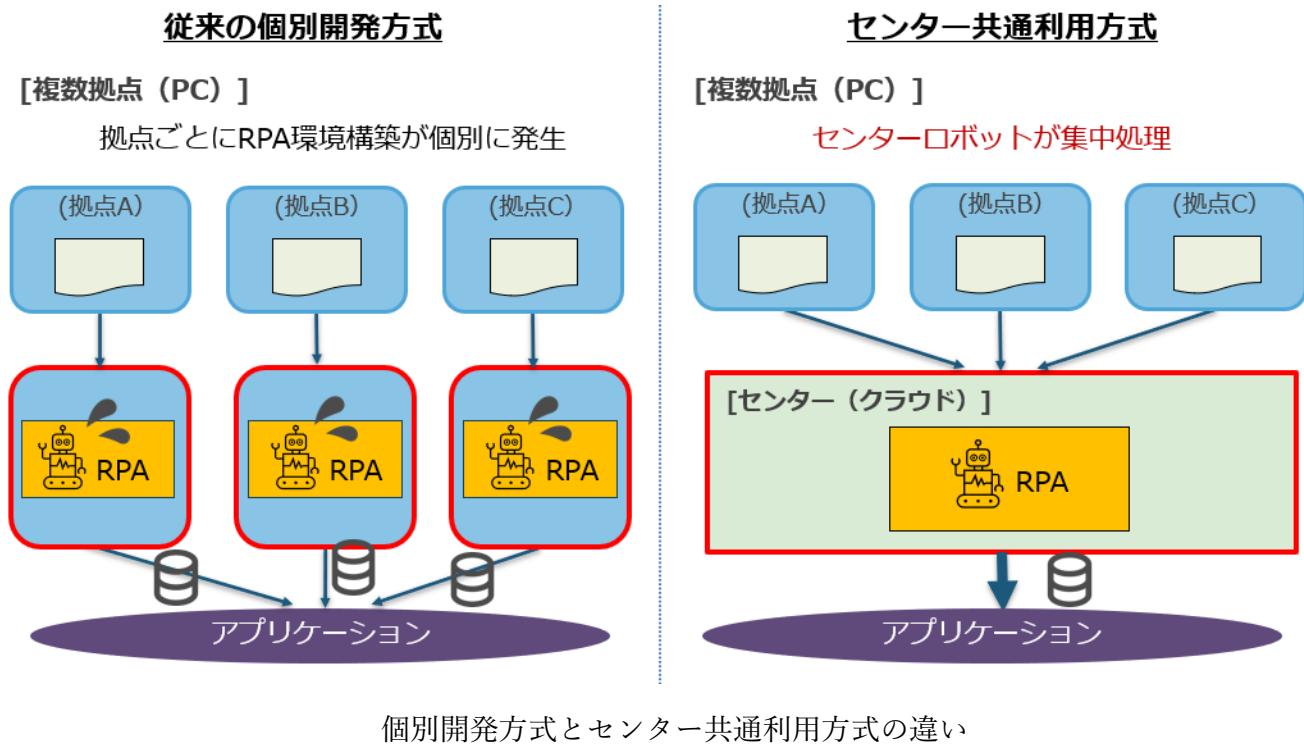
■『センター共通利用型クラウドRPAソリューション』について

従来、RPAはローカル環境での個別構築が一般的ですが、テンダの『センター共通利用型クラウドRPAソリューション』では、センター共通利用型モデルを採用しております。

構築する拠点ごとに、開発費用及びライセンス費用が発生する、個別のローカル環境構築に対し、センター共通利用型モデルでは、センター(クラウド環境)で、複数拠点の処理を集中して行うことができるため、RPAの開発、運用コストを大幅に削減します。

また、『センター共通利用型クラウドRPAソリューション』は、特定の業界、業種に限定せず、様々な多店舗業態での業務効率化に寄与いたします。

本ソリューションは特許出願中です。



■ プロトコーポレーション社との協業内容

テンダの『センター共通利用型クラウド RPA ソリューション』をプロトコーポレーション社の『DataLine SalesGuide』に適用することで、従来、自動車販売時に営業担当者が個別に作成していた資料を、必要最低限の条件入力のみで自動作成するようになります。

同ツールは、既に全国の店舗にて導入されており、複数拠点での入力オペレーションを自動化することで、ツールの利用活性化につながり、自動車販売における DX（デジタルトランスフォーメーション）推進、および更なる営業力強化を図ります。

■ 『センター共通利用型クラウド RPA ソリューション』の今後の展開

プロトコーポレーション社との協業を通し、『DataLine SalesGuide』の利便性向上により、自動車業界の DX 推進に貢献してまいります。

更には、今後も『センター共通利用型クラウド RPA ソリューション』を様々な業界、業種へ展開することで、テンダの DX による、お客様の業務効率化、競争力強化に寄与するとともに、ストックビジネス型の新規ビジネスモデルとして、規模拡大を図ります。

➤ 「テンダの DX」公式サイト

<https://dx.tenda.co.jp/>

■ 株式会社テンダ概要

【本社所在地】東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 (57F)

【設立】1995 年 6 月

【代表者】代表取締役社長 中村 繁貴

【資本金】2 億 8 千 8 百万円

【事業内容】IT ソリューション事業、ビジネスプロダクト事業、ゲームコンテンツ事業

【U R L】<https://www.tenda.co.jp/>

■ 株式会社プロトコーポレーション概要

【本社所在地】愛知県名古屋市中区葵 1-23-14 プロト葵ビル

【創業】1977 年 10 月

【代表者】代表取締役社長 神谷 健司

【事業内容】新車・中古車、パーツ・用品等をはじめとした自動車関連情報ならびに生活関連情報サービスの提供

【U R L】<https://www.proto-g.co.jp/>

取材に関するお問い合わせ

株式会社テンダ (<https://www.tenda.co.jp/>)

広報担当

E-mail : pr@tenda.co.jp

※当社はリモートワークを実施しておりますので、お問い合わせは上記メールアドレスまでお願いいたします。